

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校
<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘 2-1-1
TEL 3976-6331
FAX 5383-3595

第 53 号



平成26年7月1日

移動教室の力

校長 関川 健

6年生は、6月17日(火)～20日(金)の4日間、下田移動教室に行ってきました。子供たちはどんな思い出を心に刻み、どんなことが今後に役立つと感じているのでしょうか。アンケートをとりました。

1 特に心に残ったこと (1人3つまで回答)

- 1位 部屋での友達との生活(39票) 2位 下田海中水族館(32票) 3位 きもだめし(26票)
4位 魚釣り体験(24票) 5位 バスの中(18票) 6位 おみやげ購入(12票) 7位 地球博物館見学(10票)

2 今後の学習や生活に役立つと思うこと (1人3つまで回答)

- 1位 友達と協力できた(40票) 2位 友達との友情が深まった(38票) 3位 自然の大切さがわかった(22票)
4位 自然の素晴らしさを味わった(19票) 4位 時間を守ることの大切さがわかった(19票) 6位 係の仕事を通して計画・実行する力がついた(18票) 7位 みんなで楽しむためにはがまんも必要だとわかった(16票)

3 自由感想

- ・ペリーが降り立った街に行けてよかった。
- ・次にやるときは魚を5匹釣りたい。
- ・初めはできないと思っていた班長の仕事をきちんとできた。
- ・友達と協力して何かをやるというすばらしさがよくわかった。
- ・時間の大切さを知り、計画通り行動できるようになった。
- ・友達とけんかしていたけれど、この移動教室で仲良くできた。
- ・あまりしゃべらなかつた友達とも仲良くできた。

アンケートの結果から、子供たちの心に刻まれることや自分たちを成長させるものの多くは、友達同士のかかわり合いの中から生まれることがわかります。何日間も一緒に生活したからこそできたことです。私は、子供たちと一緒に4日間を過ごしながら、日ごとに成長していく様子を実感していました。また一つ力をつけた6年生が、これから様々な場面で光が丘秋の陽小学校のリーダーとして活躍していくのが楽しみです。

1日(火) 区一斉防災訓練
2日(水) こころの劇場観劇教室(6年)
3日(木) 都学力調査(5年)
清掃工場見学(4年1組・3組)
4日(金) 社会科見学(5年)
清掃工場見学(4年2組)
7日(月) 全校朝会 ふれあい環境学習(4年)
なかよし班活動 クラブ
8日(火) 個人面談(午前授業) 家庭学習週間開始
10日(木) 個人面談(午前授業)
11日(金) 個人面談(午前授業)
12日(土) 学校公開 秋の陽まつり
14日(月) 全校朝会 着衣泳(5・6年) クラブ

15日(火) 個人面談(午前授業)
16日(水) 校内研究会(5年2組以外は午前授業)
17日(木) 個人面談(午前授業) 家庭学習週間終了
18日(金) 大掃除 給食終了 午前授業(13:20下校)
21日(月) 海の日 夏季休業日始
※夏季休業期間: 7月21日(月)～8月31日(日)
夏季水泳指導: 7月22日(火)～7月31日(水)
8月26日(月)～8月29日(木)
サマースクール: 7月22日(火)～7月25日(金)
8月3日(日) 葉かげの集い(9:00～12:00)
8月26日(火) 保護者会(5年)
9月1日(月) 全校朝会 給食始 5時間授業

6年生 下田移動教室

6月17日(火)～20日(金)に6年生が下田へ移動教室に行っていました。一人一役の実行員体制を組む本年度の6年生。この移動教室でも、14人の実行委員が運動会の取組が終わると同時に、「どのような移動教室にしていきたいか」という事から話し合いを始め、班決めや約束、しおり作り等の事前準備から、宿泊中の司会やまとめ役等とまさしく中心となって大活躍しました。また、他の係も事前から取り組み始め、5年生での移動教室の経験を生かして、自分たちで考えながら協力して準備を進めることができました。学習活動としては、移動教室に行く事前学習として下田ガイドブックの作成を行いました。下田の特産物や海の生き物について、興味をもったことを中心に調べて発表しました。

移動教室1日目は、「城ヶ崎」に行きました。初めて目にする、溶岩によって構成された切り立つ断崖に驚き、それをつなぐ吊り橋では、その風景に感嘆しながらも少し緊張して渡る様子が見られました。その後に行った「外浦海岸」では、『砂浜大運動会』と称して、ビーチフラッグスやリレーを行いました。いつもの校庭と違い砂浜で取り組む各競技は新鮮で、多くの子供達が友達同士ではしゃぎ、競技の合間では、素足で砂をグリグリと掘って楽しんでいました。



朝から雨が降った2日目は、3日目に予定していた「下田海中水族館」に行きました。行動班で館内を歩き、様々な魚たちの様子を観察したり生態を学んだりしました。また、イルカ・アシカショーでは、トレーナーの合図とともに動物たちが繰り出す芸を目の当たりにして、驚きと興奮で歓声をあげていました。穏やかな天気になった午後は、各クラスに分かれて「魚釣り」と「アジの開き」を体験しました。特に魚の内臓に触るのは勿論、生魚に触ったことのない子供も多くいたので、最初は戸惑っていましたが、回数を重ねるうちに楽しそうに活動する子供が殆どでした。夜はドキドキの「きもだめし」。くじ引きで決めた男女ペアで手をつなぎ、暗い館内を歩きました。



3日目は、「二穴洞窟」「田牛」「たらい岬」をハイキングしました。『なぜ、二穴と呼ぶに相応しい形の洞窟になったのか』、下田ガイドブックの中でまとめていたペアの説明やしおりを思い出しては、眼前に広がる実物ができるまでの長い時間に思いを巡らせて見学しました。「田牛」では、原生林が生い茂る岬の中を歩きながら、伊豆の植物や木々を観察し、荘厳さすら感じられる岬の風景に魅了されていました。午後には「磯観察」。干潮までの約1時間、班毎で磯に生息するカニや小魚、ナマコ等を手に取っては丁寧に観察していました。夜は、拾ってきた貝殻や海藻を使って、「3Dメモリースタンド・しおり」を制作しました。みんな活動時間を一杯使って、思い思いの作品に仕上げていました。



最終日の4日目には、「地球博物館」に行きました。行動班で館内を巡り、地球誕生の過程やその後の変化、生物の様々な化石や昆虫等を展示物やシアターで学びました。巨大な恐竜の化石や幾千もの昆虫の標本、実物大の剥製等に子供たちも圧倒されながら見学していました。帰りのバスは両クラスともビデオを観ながら学校まで楽しく過ごしました。

今回の移動教室を通して、様々な体験から子供たちは多くのことを学びました。特に「小学校生活最後の移動教室を100%楽しみたい」という思いが、充実した学びの原動力であったと思います。今回の体験を糧に、今後の活動でも学年でさらに一つにまとまり、最高学年としてみんなが秋の陽小学校を引っ張って行ってほしいと思います。

(第6学年担任)

新体カテスト

6月6日（金）に体育館で、6日に雨天で実施できなかった種目を6月9日の週に、新体カテストを行いました。新体カテストは、子供の体力の状況と基本的な生活習慣の状況を把握し、その改善を目的として毎年行われています。

テスト種目は、計8種目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、50M走、立ち幅とび、ソフトボール投げ）です。

すでに数種目は体育の授業で測定済みでした。

今回、行ったのは、「反復横跳び」「立ち幅跳び」「上体起こし」「ソフトボール投げ」です。

子供たちは、それぞれの目標を立ててかいっぱいボールを投げたり、反復横とびをしたりしていました。「結果が良かった」「もう少しだった」などの声が聞かれました。

また、5、6年生は、体育館で「反復横跳び」「立ち幅跳び」「上体起こし」を、それぞれ2年生、1年生の補助として、一生懸命がんばっていました。高学年らしいすばらしい姿をみせてくれました。

（体育的行事委員会）

挨拶運動

6月9日（月）から6月14日（土）の1週間、挨拶運動を行いました。6月は、練馬区全体で取り組む「いじめ防止強化月間」としており、秋の陽小学校としての取組の一つとして、挨拶運動を位置付けました。

9日（月）の初日、5・6年生のあいさつ隊が、全校朝会でステージに立ち、挨拶運動についての発表を行いました。そこで、「みんなで挨拶を元気にしよう」と呼びかけました。

そして朝は、各クラスで立候補した“あいさつ隊”が、校門に立ち、元気なあいさつをしました。あいさつ隊から挨拶をされて、少し照れながらも、嬉しそうに挨拶を返す子供たち。いい挨拶が、朝の秋の陽小学校に、元気いっぱい響きました。

（生活指導部）



情報モラル教室

6月26日（木）に、全国で情報モラルに関する講演活動を行っている下田太一先生を講師にお迎えして、情報モラル講習会を行いました。

この講習会は、「携帯電話やパソコンでインターネットを利用する際のコミュニケーションの危険性を知り、人と直接会って話すことの大切さを理解すること」をねらいとして、5年生を対象とした内容と、保護者を対象とした内容の二部構成で毎年行っています。

5年生を対象とした講習会では、携帯電話やインターネットの利用で、思わぬ事件に巻き込まれる場合の原因や、過度な携帯電話への依存によって起こる弊害について、具体的な映像を交えて学習しました。また、保護者を対象とした第二部では、子供が携帯電話をもつことによる安全管理の限界などについてお話いただきました。

常に変化し、発達する情報社会に対応していく力を培うために、情報モラルを正しく理解する学習を、今後も積極的に取り入れていきます。（生活指導部）

家庭学習週間

7月8日（火）から、個人面談期間に合わせて、「家庭学習週間」が始まります。期間は8日（火）～17日（木）です。家庭で継続的に学習する大切さを実感し、家庭学習の習慣を身に付けていくきっかけになっていくことをねらいとしています。個人面談で子供たちが早く下校し、家庭で過ごす時間が増える期間に設定しました。

学校でも、家庭学習への取り組み方や内容の例などについて話をします。また、「家庭学習記録カード」を活用し、学習した内容を自分自身で記録していくことをきっかけに、前向きに学習に取り組んでいくようにしていきます。

この機会に、ご家庭でもお子様と家庭学習について話す機会をとり、継続して学習に取り組めるように励ましていただけると有り難いです。お子様が学習したことを家庭学習記録カードに記入し終わりましたら、サインをお願いします。

どうぞ、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。（学力向上委員会）

秋の陽まつり

今年の秋の陽まつりは、7月12日（土）の学校公開に合わせて行います。いつもより早い開催ですが、1年生も張り切って準備を進めています。前半・後半に分かれて、お店屋さん、お客さんの役割を楽しみます。保護者の皆様もお客さんとして、ぜひご参加ください。

	1組	2組	3組
1年	さかなまつり	サッカーボーリング	ふくわらい、輪投げ
2年	ボックスカップ玉入れ	ボーリング	ボーリング
3年	ストラックアウト、輪投げ	ようかいウォッチ レッツチャレンジ	
4年	ピンポン玉うち・豆写し	ゲームコーナー	坂道ボーリング ・カーリング
5年	スタンプラリー	障害物競走	
6年	おばけやしき、うですもう		

前半のお店は9：00～9：50、後半のお店は10：00～10：50です。

閉会式は11：00～11：20に体育館で行います。

校内研究だより

今年度の研究テーマ

「自分の言葉で表現し合える児童の育成」

～教科のねらいをふまえた言語活動の充実～

6月25日（水）に、1年1組で国語の研究授業を行いました。「こんないしをみつけたよ」という単元で、自分で見つけたお気に入りの石の特徴を捉え、友達と伝え合うという活動をしました。子供たちは、自分で名付けた石の名前と名付けた理由を話し、発表を聞いた友達は質問をたくさんしていました。笑顔で話していたり、話し手の顔を見てしっかり聞いていたりなど、子供たちは伝え合う活動を楽しみ、友達のよかったところもたくさん見つけていました。

授業後の研究会では、講師の先生より、子供の語彙力と子供同士の学び合いのご指導をいただきました。語彙数の多い子供は、言語環境が整っている（例えば、話したときに答えてくれる相手がいるなど）子供や、読書量が多い子供とのことです。学年が上がるにつれて語彙数も増え、話す内容も詳しく分かりやすくなります。語彙数が増えていくよう継続して指導していきたいと考えています。学校は、子供の学びを深める子供同士の学び合いができる場です。自分の話を聞いてもらえて嬉しかった、ほかの人の話を聞いて楽しかったという体験をたくさんさせて、次の活動の意欲へとつなげていきたいと思えます。

（研究推進委員会）